

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号  
(タウンコート常磐町 1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 井上博幸

## 平成25年度に向けての取組み



理事長  
井上博幸

我が国の経済は政権が変動して、東日本大震災への復興がようやく本格化する中、欧州危機に端を発した、株価の下落、円高等の傾向が、一段落し、このところ落ち着きを取り戻しつつあり、一部に先行き不安が残るものの、金融政策の効果などを背景に次第に景気回復に向かうことが、期待されている。

このような背景の中にあつて、建築板金業界は、受注機会の減少、資材価格の高騰、施工単価の低落傾向等により、経営環境は依然として厳しい状況にあるが、このような時こそ長年に亘って培われた組合員相互の連携、協調、団結精神を一層強固なものとして、その時々

の経済情勢に対処していく必要があると痛感する。業界の今後の動向としては、地震や台風、竜巻等の自然災害に対する金属屋根の強靱さが実証、見直され、住宅リフォーム等での需要増が期待される他、老朽化した建築物の長寿命化や断熱性向上による省エネ効果が期待されている。

また、循環型社会の実現として太陽光発電システムの普及もこれからさらに本格化する等、建設専門工事業の中でも建築板金は生き残れる職種の一つであると言われている。

生き残るためには、社会情勢の変化も的確に把握し、新しい技術、技能の研鑽に努め、また、時代変化に対応できる受注体制、経営のマインド等についても、真剣にかつ幅広く議論すべき時期に来ている。

最重要課題の後継者の確保については、次世代を担う意欲に満ちた若い組合員の加入促進に引き続き積極的に取り組み、

組合青年部の更なる活性化を図っていく。こうした背景の下、25年度は、前記事業の他、組合員の団結強化による組織強化と業界の社会的地位の向上をはじめ、基本的には前年度と同様に、技術技能向上の各種研修会やWAZAチャレンジ教室への支援、労働災害防止の啓発活動や安全パトロールの実施、また、責任施工保証事業の推進や各種保険事業の取次ぎ事務などを行うが、それぞれの事業について、事業効果を上げるための見直しや新たな取組み等も検討していく。

近年は、他の技能士会同様、業界の高齢化の進展によって廃業する方が増えていることもあつて、恒常的な収入不足に陥っておりますが、事務局として、これまでに、事務的経費の削減、各種経費の徹底の見直し等を計りました結果、向こう数年は、事業運営に支障をきたさないと考えられますので、ご承知をいただきます。

桃の節句の3月3日(日)に沼津テクノカレッジで恒例のテクノフェアが開催された。

も順調で参加組合員も大忙しであった。静岡県技能マイスターによる実演で、補助員と共に井上理事長が銅板破風亀甲仕上げ張りを披露し、職人の技の素晴らしさを、見学者に再認識させた。

また、小島博文校長より、重杉甫常任理事、野村和稔常任理事、鈴木隆彦技術検定指導員、段原良則保障経営委員に技能の披露と職業能力促進に寄与した事にたいし、感謝状が授与された。

## 第25回沼津技術専門学校テクノフェア WAZAフェスタinぬまづ



在校生と技能士会団体と職業訓練校、職業能力開発学院、ぬまづ竹炭工房、あしたか太陽の丘門池地区連合自治会の5校3団体が参加され、おおいに盛り上がりを見せました。

板金組合は東部地区役員会員、富士宮支部役員の皆様協力により、指導員の丁寧なる指導の下、多くの来場者が銅板ヘラ出しに挑戦し、立派に作品を仕上げ、感謝と笑顔で持ち帰った。

また、次回も盛況である事を念じ、報告とさせていただきます。

平成25年3月4日  
報告者 野村和稔

新規加入者紹介

平成24年度 (10月から)  
沼津支部 深瀬 智氏

平成25年度 (4月から)  
清水支部 山崎泰宏氏  
榛南支部 高須 樹氏  
(5月から)  
富士支部 野村春彦氏  
榛南支部 鈴木真一氏

**KMEW**  
モダンな外観に映える、スパンドレル調デザイン。  
**スマートスパン柄**  
シャープなラインが魅力のスマートスパン柄が、新登場。フッ素樹脂塗装で施工時の美しさが長持ちします。

金銀サイディング  
**はる一番**  
シムブルシリーズ16

ケイミー株式会社 静岡営業所 〒420-0803 静岡市葵区千代田7-10-30 TEL.054-261-0336

鉄板用ビスの御用は  
ドリルビス・コースレッド・ALCドライブ・ルーフボルト・各種  
お客様のニーズにお応えします

**株式会社 静岡ねじ**

静岡市駿河区中吉田13番6号  
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

青年部特集

将来を担う者として



青年部部长  
萩原拓也

現在、県板青年部は、全板連、中板協の行事をはじめ、県内では、技能競技大会を中心に活動していますが、皆さんにはあまりご理解いただけでないかと思われ、この紙面を借りて活動状況を報告することといたしました。

県板関係ですが、部長は、常任理事会へ、副部長他担当は、各委員会に出席して親組合の活動状況を勉強しています。県内での活動主体である技能競技大会には、青年部として、各支部から1名以上の参加が望ましいのですが、現在は、半数以下の支部しかなく少し残念な状況下にあります。

昨年度は、県大会の後、今年2月に朝霧高原の富士教育センターで行われた全国大会には、本県から成績優秀者2名が参加しましたが、その結果、本県選手は、参加46名中、

8位と15位に入賞し、着実にレベルの向上が見受けられるなど「ものづくり王国・静岡」が復活しつつあるように感じました。

今後、もっと多くの支部からの参加者が有れば、さらにレベルが向上することはここ数年の結果が証明しています。

参加選手は、練習時間等を含め負担はかかりますが、今後の仕事に対する技術の向上や意識の向上、人脈の拡大など多くのメリットもありますので、皆で競技大会に参加し、静岡の技術レベルを上げていきたいと思っております。

県内活動としては、さらに県板金協力店様をはじめ、建材メーカー様の商品説明会なども定期的に行っています。

全国規模の全板連や日板協事業関係では、9月に開催された建築板金業次世代研究会に数名が参加しております。ほか富士教育センターで行われた全国建築板金競技大会には、運営側の設営スタッフとして、4名が交替で参加・協力しています。

全国の皆さんとの交流ができ、職人としての意識や人脈の拡充ができてとても有意義なものでした。

東海北陸地区の活動を主体とする中板協では、全板連事業への参加体制の調整など、中部ブロックでの交流等を目的とした活動を行っています。

現在、板金業自体が、後継者不足等の理由で組合員の減少が避けられない状況下にあります。青年部活動の活性化により現在、組合に所属していない若い職人達にも声をかけ、会員を増やすなど将来を見据えた活動を行っていきたくと思っております。

そのためには青年部員のみならず、親組合の支援と協力が欠かせないものと思っております。

このところ、親組合は、経費面や技術面の支援を表明してくれています。ことから、青年部自体が、もっと前向きに努力をしなければいけませんので、青年部の会議には「まずは出ていこう。」から始めたものです。

青年部への参加は、時間的にも経済的にも負担は出てきますが、それ以上で得られるものは多くはあります。

「県板の将来を担うのは我々です。」  
「我々の他にはいないのです。」

中遠支部通常総会開催

中遠支部長 角川 則久

四月十三日土曜日、通常総会を開催しましたところ十七名に減ってしま

った会員数ですが、全員が都合を付け参加をして頂けました。来賓の方々にもお忙しい中ご出席頂き、懇親会も最後までお付き合ひ頂きありがとうございました。

例年日曜日の開催でしたが、本年は他の総会と重なり、やむを得ず土曜日開催とさせて頂いたと

ころ、土曜日もありだねとの声を頂きほっと致しました。

総会も次第通り進行し、昨年度のお二人に続き今年度もお一人が七十歳を迎え、長年にわたる組合活動などの功績をたたえ、感謝を申し上げ表彰を致しました。

しかしながら、組合員の高齢化に歯止めが掛かりませんので、今後の組合活動にも支障が出て参



りますことから、次のような提案を出し、皆さんに賛同を得た次第です。

中遠支部は四地区から成っており、それぞれが会合を開き、そこに地区長が参加してあります

が十七名となった今、各地区での会合を止め、全員で一緒に毎月十五日の十八時から支部長宅近くの公会堂に集うことをまずは一年間やってみようということになりました。

これにより少しでも経費が軽減出来ればと思っております。

懇親会では、皆が組合に入っていて良かったと思うように、先々で新商品の説明会、新建材紹介、価格の動向などの説明をお願いしたいとの意見も聞かれましたので、来賓の建材店様にもご協力をお願い致しました。

あんしん財団は、中小企業の皆さまをサポートしています!



あんしん財団

http://www.anshin-zaidan.or.jp

静岡支局 ☎ 0120-311-816

# 第35回全国建築板金競技大会

技術検定委員長 松浦 源

平成25年2月9日(土)、10日(日)に富士吉原市の「富士教育訓練センター」で、第35回全国建築板金競技大会が開催され、静岡県からは、中部地区橋南支部の森正博君と清水支部の梶井清志君が技能競技の部に参加出場しました。

ではなかったかと思えます。12月に入り、弊社松浦工業において幾度か講習会を兼ねた練習を重ね、年明けの1月13日には、ほぼ90パーセントの仕上がりに状況となり、本番1週間前の2月3日の練習では、100パーセントの仕上がりに状況となりました。

今年度の課題は、「花笠」で、競技大会準備のため、10月に中板協青年部主催による事前の図面講習会が愛知県の岡崎技術工学院で開かれました。

仕上げまでの時間も、競技制限時間の4時間を切り、手ごたえを感じましたので、私自身、これはいけると確信しました。競技大会では、3分の2が失格となる中、森君

が8位、梶井君が15位という結果となり両人ともよく頑張ってくれたと思います。

次回こそは、是非、1位を目指して頑張ってくださいと思います。

全国大会に若い皆さんが参加出場することは、建築板金の施工管理技術の向上に資すると共に、建築様式の変化に対応した施工技術の向上に加え、有能な技術者の育成に資するものと思われまますので、25年度の大会には、多くの皆さんに挑戦して欲しいと思います。

全国大会に若い皆さんが参加出場することは、建築板金の施工管理技術の向上に資すると共に、建築様式の変化に対応した施工技術の向上に加え、有能な技術者の育成に資するものと思われまますので、25年度の大会には、多くの皆さんに挑戦して欲しいと思います。

この講習会に参加後、11月から本格的な練習に取り組んだが、両君にとっては、悪戦苦闘の毎日

2が失格となる中、森君

が8位、梶井君が15位という結果となり両人ともよく頑張ってくれたと思います。

次回こそは、是非、1位を目指して頑張ってくださいと思います。

全国大会に若い皆さんが参加出場することは、建築板金の施工管理技術の向上に資すると共に、建築様式の変化に対応した施工技術の向上に加え、有能な技術者の育成に資するものと思われまますので、25年度の大会には、多くの皆さんに挑戦して欲しいと思います。



## トピックス

### 県板事務局



静岡パルコ前の呉服町通り東側に歴史も古く由緒正しい小梳神社が有ります。

銅葺の屋根は美しく、落ち着いた緑青色は見る人の心を和ませてくれます。

数十年前に静岡の名工が葺いた輝く銅板も、歳月を経て、新しい銅板に葺き替える時期が来ているそうです。

先日、県板事務局に常任理事の北村さんが、お見えになった際に、静岡市板と共に、その葺き替え工事を受注したと伺いました。

県板金の青年部組織の充実・強化が大きな課題となっている今日、葺き替え工事の受注者代表の北村さんは、県下青年部の中で、勉強をしたい方は、工事への参画について何時でも、遠慮なく相談していただきたいと言ってくれています。

このような機会はまたとなく、仕事をしながら、お互いの親交を深めたり技術力を高めるには良い機会であると思っておりますので、皆さんぜひとも工事に参加いただき歴史ある神社の屋根を葺いてみてください。

ちなみに、工事は、8月から10月の工期になると聞いています。

## 協力店との意見交換会の開催

日本経済の長引く不況により、我々建築板金業界も、受注工事のさらなる減少、資材価格の高騰など年々厳しい状況に追い込まれる中、組合員にとって身近な関係にある資材取扱業の協力店の皆さんと、恒例の意見交換会が、25年3月8日静岡市のクーポール会館で開催されました。

セキノ興産の4社の出席となったが、常任理事会のメンバーと活発な意見交換がなされた。

協力店側からは、新築住宅の受注はさらに減少して厳しい状況は続いているが、太陽光発電装置の留め金具に関する保証の扱いや、ガルバリウム鋼材に対する市場認識度、鋼材全般の値上がり傾向等、業況は必ずしも良好ではない等の意見交換がなされ、このような

状況にある中、板金業者も注文を待っているだけでなく積極的な営業をかけて仕事をとっていただきたい。

また、このところの円安の影響からか、来年度上期の資材価格の値上がりが懸念される。

工事受注側の原材料引き上げに反する態度は極めて強硬であり、販売価格の据え置き等について考慮しなければならぬ状況がある。

各社とも現時点ではメーカーの値上げ時期は、確定ではないが、来年度

今回は、業況厳しい折から(株)植松、萩原スチール(株)、西川鋼板(株)及び(株)

状況にある中、板金業者も注文を待っているだけでなく積極的な営業をかけて仕事をとっていただきたい。

また、このところの円安の影響からか、来年度上期の資材価格の値上がりが懸念される。

一方、常任理事からは、新築受注機会の減少に対して、内装、リフォーム等へ分野を拡大するなどの企業努力が我々として必要であるが、値上げに関しては、資材等の供給単価について、非組合員との格差をぜひつけてほしいという要望や色々な機会を通じてお互いの意思疎通が図られるよう相互に確認して閉会となった。

### 技術検定委員会開催 平成25年度事業計画を審議

技術検定委員会は、25年4月22日に静岡労政会館で開催され、井上理事長、松浦委員長を始め19名の委員が出席し、審議では前年度事業を総括し、今年度事業へ反映させるなど熱心に討議が行われた。

#### 1 技能検定試験への対応について

技能検定試験に向けての実技講習会は、6月1日(土)・2日(日)にポリテクセンター静岡で開催することになり、学科講習会は、8月20日(火)・21日(水)に静岡労政会館で開催することが決まった。

なお、25年度の技能検定試験は、実技が7月17日(水)、学科が9月8日(日)に実施される。

近年、技能検定試験受検者数が減少しているが、25年度の受検予定者数は、前年度に比べ2名ほど増加しているため、実技講習指導員は、昨年度と同数の9名に決定した。

また、8月の学科講習会の講師は、昨年同様4名とした。

4月19日に締め切られた技能検定試験申込み状況は、今後、職業能力開発協会から通知ある見込みである。

#### 2 技能競技大会について

事前講習会を9月1日(日)、競技大会を10月6日(日)にAコース、Bコースともポリテクセンター静岡で開催することとなった。

24年度の参加者は、技能検定の学科試験日と同じ日となったため10名となったが、今年度は、重複しないよう日程調整をより慎重に行い、更なる参加者の増加を期待している。

競技大会講習会の講師は、7月下旬に開催を予定している技能検定試験の学科講習会講師打合せ会において決定することとなった。昨年度に引き続き、各支部、青年部の協力をお願いしたい。

また、Bコースの課題は、全国競技大会との関係で何にすべきか議論し、今年度は「バケツ」に決定した。

なお、全国競技大会は、26年2月9日(土)・10日(日)に富士教育訓練センターで開催され、技能競技大会のBコース最優秀者及び優秀者が、参加する予定。

#### 3 WAZAチャレンジ教室の支援について

県内の実施希望校は、増加しているが、銅板へら出しの実施校については、前年度と同数で別表のとおり7校になった。東部地区3校、中部地区2校、西部地区2校となっているが、県当局からは、今まで実施されていない学校、実施回数の少ない学校を優先的に選定したので、ご了解いただきたいとの説明があった。

今年度の作品課題は、「あやめ」とすることに決定した。

#### 平成25年度 WAZAチャレンジ教室一覧表

平成25年4月22日現在

学校名	実施日	生徒数	担当支部	支部担当者
御殿場市立南中学校	6月20日(木) 13:20~	20名	御殿場支部	杉山 元良
小山町立立山中学校	6月28日(金) 13:15~16:30	16名	御殿場支部	杉山 元良
御殿場市立富士岡中学校	7月10日(水) 13:30~	20名	三島支部	山田 衛
静岡大学教育学部附属特別支援学校(中学部)	9月25日(水) 9:00~12:00	17名	静岡支部	山本 泰義
島田市立島田第二中学校	11月26日(火) 13:00~	20名	榛南支部 北榛支部	久保 佳通 澤口 吉政
菊川市立岳洋中学校	5月 9日(木) 13:00~	17名	小笠支部	藤野 良雄
浜松開誠館中学校	6月6日(木) 12:40~	20名	浜松支部	金田克比呂
合計	7校(箇所)	130名	8支部	8人

### <浜松テクノカレッジ技能祭>

浜松支部は静岡県西部技能センター運営協議会の会員になっていてその行事の1つとして毎年浜松テクノカレッジ(静岡県浜松技術専門学校)にて技能祭が行なわれています。

今年は2月24日(日)で認定校5校、協力団体4団体、学童施設の部6団体の訓練生などにより開催されました。

浜松支部は体育館の中で一番広いスペースをもらい銅板へらだし、家庭金物の即売を支部組合役員9名により行ないました。

銅板へらだしは、ハガキ大の銅板を使用し下絵として人気があるのはポケモンのキャラクターや花などです。客層としては中学生以下の子供とその父兄や年配の女性が多いです。今年はへらだしのお客さんが例年より多く、10時から14時の短い時間でしたが作品の裏側へ取り付けるペニヤが途中でなくなってしまいました。

家庭金物の即売ではトタンのチリトリが一番の売れ筋でした。支部役員の方々のご協力に感謝いたします。

浜松支部長 金田 克比呂

鉄鋼二次製品・伸銅品・建材の総合卸  
金属製屋根・壁材の加工販売

**株式会社 小池弥太郎商店**

本社・工場 〒420-0922 静岡市葵区流通センター16番  
TEL.054-263-2280  
藤枝営業所 〒426-0041 藤枝市高柳2149-1  
TEL.054-636-4040  
牧之原工場 〒421-0412 牧之原市坂部110-7  
TEL.0548-25-3975  
東京事務所 〒101-0042 東京都千代田区神田東松山下町28  
エクセル神田5B  
TEL.03-5297-4840

トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい  
三晃式長尺瓦棒・三晃式折版構造

**株式会社 釜慶商店**

浜松市東区北島町760番地  
電話 053-423-0007(代) FAX.053-423-0010

金属定尺横葺屋根  
「S&Sルーフ」 Simple and Safety

**自由な施工性**  
「葺き方向」&「重ね代」を自由に決められるため、廃材の削減につながります!

●本体形状  
断面形状  
断熱材  
1100タイプ  
2100タイプ

●設計参考仕様  
使用銅板名:耐摩カラー/ニスカラー  
使用銅板厚:0.35mm  
使用銅板巾:333mm  
幅巾:220mm  
幅長さ:1100mm・2100mm  
屋根勾配:25/100(一般地域)  
本体重量:4.72kg/m<sup>2</sup>(2100mm)  
断熱材:標準  
※色調については、専用の色見本板をご確認ください。

原研・製・太陽光発電... 創エネで未来をリード!  
株式会社 セキノ興産  
SEKINO **セキノ興産**  
浜松店 ☎(053)440-3940  
富士店 ☎(054)37-0715

欲しい物がここにある  
鉄鋼二次製品/銅・アルミ・ステンレス/化学製品  
機械工具/住宅設備機器/エンジン発電機・溶接機

さまざまなニーズにお応えします

**西川鋼販株式会社**

本社/〒437-1302 掛川市大淵9617  
TEL 0537-48-3828(代)  
FAX 0537-48-2644  
ホームページアドレス http://nishikawakouhan.com/

長尺板金成型加工・屋根・壁  
各種建築資材販売・建築板金機械工具  
電動工具・IT-工具販売  
住まい造りのおてつだい

**萩原スチール株式会社**

\*お気軽にお問合せ下さい\*  
本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)  
TEL 054-627-0138  
板金加工センター(アステラス製薬南側)  
TEL 054-629-4700

新製品 エバーライン®シリーズ

カラーベスト専用  
リフォーム金属屋根材  
カバーベスト®

新築・リフォーム対応  
金属外壁材  
角スパン182

屋根に穴をあけない  
ソーラーパネル取付金具  
PVロック®

屋根・外壁見積積算ソフト  
**板金王® 瓦王® 外壁王®**  
レンタル契約 ¥6,300(税込)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ  
総発売元 **西川鋼販株式会社**  
詳しくは当社ホームページでご確認ください。

**プレステージ**

TEL 054-643-3622  
FAX 054-643-5007

静岡県 東部初 太陽光発電メーカーを「実発電・比較・展示」  
**太陽光発電の展示場オープン!!**

メーカー7社設置  
パナソニック 三菱電機 京セラ  
ソーラーフロンティア カネカ  
カナディアン・ソーラー

**株式会社 植松**  
本社 沼津市西沢田200-1 TEL 055-922-1555